

# 防災教育全体計画

仙台市立桂小学校

<p><b>◇杜の都の学校教育</b></p> <p>東日本大震災の教訓を踏まえ地域社会一体となった「復興」と「新たな学校防災教育」を推進する。加えて、震災により心に傷を受けた子どもたちへの中長期的な心のケア等、子どもたちを支える体制の充実・強化を図る。</p>	<p><b>◇防災教育の目標</b></p> <p>○災害発生時に的確な判断をし、自らの安全を確保するために行動できるようにする。</p> <p>○災害発生時には、発達段階に応じて進んで他の人々や集団とかかわり、地域の安全に役立つことができるようにする。</p> <p>○各教科における防災に関する授業を通し、災害の発生メカニズムや地域の自然環境、防災体制について理解できるようにする。</p>	<p><b>◇桂小協働型重点目標</b></p> <p>○人とかかわり自信をもって生活できる子供の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人とかかわる</li> <li>・認め、ほめる</li> <li>・伝え合う</li> <li>・健康と食</li> </ul>
---	---	--

推 進 の 視 点		
防災体制の整備・充実	防災教育の推進	指導力・実践力の向上
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の役割の明確化と、家庭や地域及び関係機関との連携</li> <li>・災害時の危機管理能力の向上と地震など対応マニュアルの整備</li> <li>・日常の安全管理と避難経路等の点検</li> </ul> <p>※「地震や津波から自分の身を守るために」 〈家庭版〉（市教委より） 〈学校版〉（学校より）</p> <p>※「<b>非常時下校体制について</b>」 家庭掲示用リーフレット</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動全体を通じた防災教育の推進</li> <li>・指導計画の見直し</li> <li>・<b>防災教育副読本の活用</b> （仙台市教育委員会より）</li> <li>・児童個々の状況に応じた心のケアの充実</li> <li>・児童自身による通学路の危険箇所確認（たてわり活動の活用）</li> <li>・保護者と児童による通学路の危険箇所確認（引き渡し訓練時）</li> <li>・<b>通学路安全マップ</b>の作成と活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の防災リテラシーや応急処置能力の向上</li> <li>・防災体制、防災教育、心のケア等に関する校内研修の充実</li> <li>・防災教育の指導方法、指導内容の調査、研究</li> <li>・災害時の学校周辺の状況把握、情報収集手段の確立</li> <li>・定期的な地域巡回による、地域環境の実情の把握（地形、建物、施設、通学路、他）</li> </ul>

各 学 年 の 目 標		
1・2年	3・4年	5・6年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけがえのない命に対し、喜びと感謝の気持ちを持つ。</li> <li>・家族の一員として共に力を合わせて生活の向上に努めようとする。</li> <li>・自然災害について知ると共に、家の周りや地域の様子を知り、災害時の行動を家族と確かめる。</li> <li>・安全な避難の方法を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害や事故などがもたらす悲しみや苦しみを知り、生命の尊さについて考える。</li> <li>・ボランティア精神を理解し、家族や地域の一員として助け合う活動に積極的に参加しようとする態度を身に付ける。</li> <li>・地域の災害特性に気付かせると共に、災害への備えについて調べ、安全な避難の仕方を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やさしさや思いやりの心を持って生きることの大切さを理解し、進んで公共の福祉のために尽くそうとする態度を身に付ける。</li> <li>・災害発生メカニズムを理解し、安全で快適な地域づくりのために必要な環境整備について関心を持つ。</li> <li>・災害時の避難所としての学校の役割を理解し、安全な避難の仕方を考える。</li> </ul>

※各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間における防災教育については、年間指導計画による。